

データヘルスで家族みんなの「健やかさ」を応援します

「データヘルス計画」は＜医療＞＜保健＞＜介護＞などの各種データをもとに加入者の健康対策を効果的に実施し「健康寿命の延伸」と「医療費の適正化」を図るための計画です。

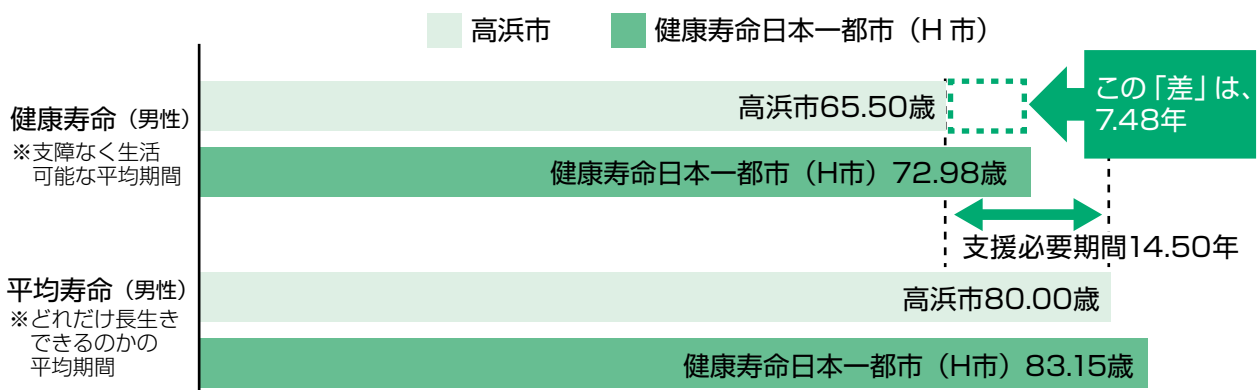


『健康寿命』と『平均寿命』の違いはどのくらいでしょう？

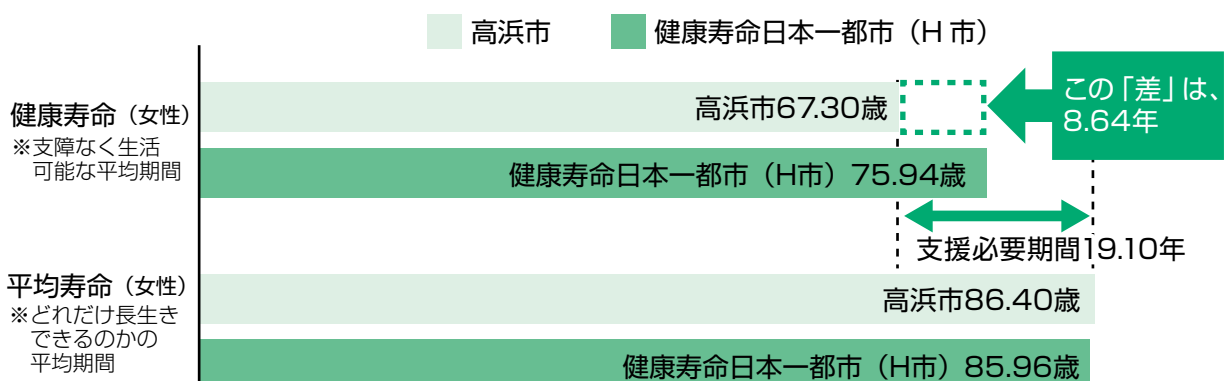
どれだけ長生きできるのか？を表す『平均寿命』だけではなく、元気で長生きできる期間（健康上の問題で日常生活に支障がない期間）を示す『健康寿命』が今注目されています。

2010年度の厚生労働省の研究班は、『健康寿命に着目した、20都市の健康寿命のランキング』を発表しています。健康寿命日本一の都市と高浜市を比較してみました。

「健康寿命日本一都市（H市）」と「高浜市」の寿命比較 男性



「健康寿命日本一都市（H市）」と「高浜市」の寿命比較 女性



根拠資料：厚生労働省研究班資料、KDB「地域全体像の把握」資料より

高浜市の『健康寿命』と『平均寿命』のデータを比較してみると、男性では14.50年、女性では19.10年が「支援を必要とする期間」となります。決して短い時間ではありません。

ところが「健康寿命日本一都市（H市）」と比較してみると、高浜市民の『健康寿命』は男女ともに60歳代後半であるにもかかわらず、「健康寿命日本一都市（H市）」では男女ともに70歳代となっています。このことは「健康寿命日本一都市（H市）」より「高浜市のほうが支援を必要とする時期が7～8年早い」ということになります。